61 01 10 01 02 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成24年09月13日(木)

事務事業	教育行政管理事務	担当課	教育総務課	担当係	企画調整係	管理番号	6104
総合振興計画 基本戦略		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト					サービス拡充 有□		
総合振興計画 行政分野別 大項目	000000（未割当）	根拠法令個別計画等	深谷市教育基金条例				
総合振興計画 行政分野別 中項目	000000（未割当）						
総合振興計画 行政分野別 小項目	000000（未割当）						

事業概要	教育の一層の振興を図るための事業に要する経費の財源に充てるため、深谷市教育基金条例に基づき基金を運用するものである。また、適切な制定改廃ができるよう教育委員会の例規（規則、訓令等）の審査を行うものである。
目的 ※何のために	教育行政の健全な財政運営のため 教育委員会例規の適切な制定改廃のため
対象 ※誰・何を対象に	基金 教育委員会の例規
手段 ※どのように	積立等の基金運用を行う 例規の審査を行う
成果 ※何を求めるか	計画的な継続的な財政運営を行う。 制定等された例規を適正に運用する。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	深谷市教育基金積立金	1,432,275
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・公印管理業務	・教育要覧等の作成
・文書管理業務	・特例特別免許状の審査・交付
・告示・公示業務	・
・例規改廃業務	・
・寄附受納（２万円以上）	・
・教育基金の積み立て	・

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度別計画		教育基金の積み立てのみ	教育基金の積み立てのみ	地域活性化交付金の積立て 総務事務追加			
事業費	予算（現額）	935,000	757,000	60,564,000	1,433,000	416,000	416,000
事業費	決算額	934,748	756,257	60,376,687	1,432,275	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	60,000,000	0	0	0
財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
財源内訳	他特定財源	934,748	756,257	376,687	1,432,275	416,000	416,000
財源内訳	一般財源	0	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)	0.01	0.01	0.53	0.48	0.51	0.51
人件費	人件費相当試算 ※１	84,300	81,129	4,088,420	3,691,200	4,028,490	4,028,490
人件費		0	0	0		0	0
(総事業費試算)		1,019,048	837,386	64,465,107	5,123,475	4,444,490	4,444,490

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
■	活動指標１	例規の審査件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		20.00	16.00	19.00	25.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		例規の審査件数は意図的に定めることができないため、目標値を定めることはできない。							
		実績値による									
□	活動指標２	当該年度基金積立金	目標値	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		935.00	756.00	60,377.00	1,632.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		一時的に積み立ててあるため、目標値の設定はできない。							
		基金積立実績									
■	成果指標１	教育委員会例規を施行した割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		教育委員会例規が適切に審査されたという観点から割合のすべてを設定した。							
		公布例規／審査例規			２０／２０	１６／１６	１９／１９	２５／２５			
□	成果指標２	基金現在残高	目標値	百万円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		142.77	100.55	160.93	140.19	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		一時的に積み立ててあるため、目標値の設定はできない。							
		年度末現在									
■	効率指標１	例規審査１件当たりの経費	目標値	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	215.00	147.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		この経費は意図的に定めることができないため、目標値を定めることはできない。							
		人件費／例規審査件数				Ｈ２２から設定					
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 教育に係る例規に関し、社会情勢の変化に対応した制定改廃がなされている。また、教育基金については平成２２年度に一時的に積み立てた国の交付金を取り崩したことにより残高が減少している。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 例規審査は適切に行われており、全ての例規が施行され、意図した成果が上がっている。また、教育基金については、主に市内学校の耐震化補強に使用しているため、工事案件により残高が推移する。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	-	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 平成２３年度は事務事業の見直しの整理を行い従事職員数が減ったため、例規審査１件当たりの経費は減少している。

評価者	企画調整係　柴野　晃彦

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	適正な文書管理及び正確な例規改廃を期するため、市長部局と連携を密に事務を進めていく。
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	教育行政管理事務	担当課	教育総務課	担当係	企画調整係	管理番号	6104

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

公印、文書の管理、例規改廃等の事務については適性に履行されている。
運用利子・発生利子を基金に積み増すことにより、教育振興のために活用できるという理由から、今後も継続して実施することとする。

評価者	教育総務課長　佐藤　靖彦

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

7．改善改革プランと今後の課題

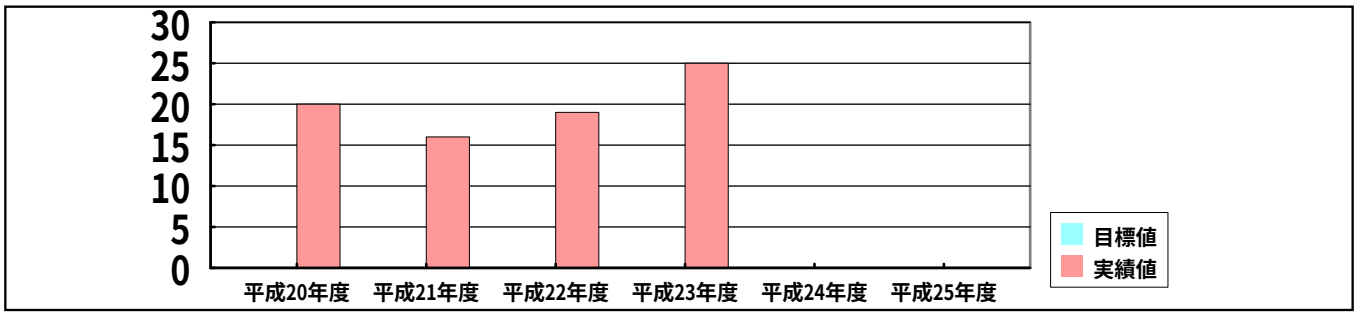
改善・改革案	

8．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

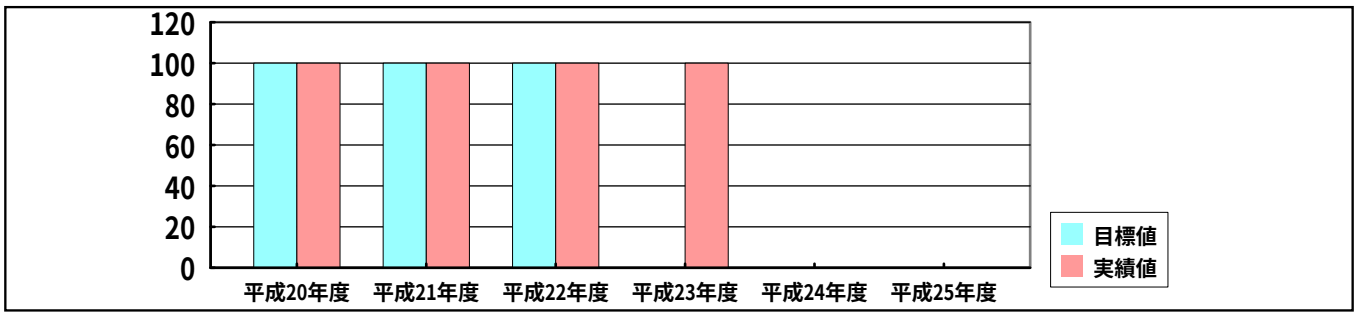
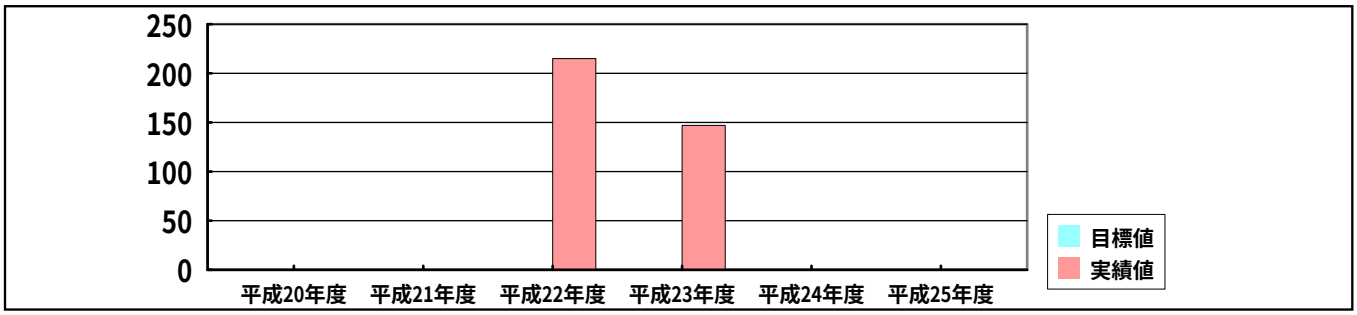
今後の課題	

9．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	例規の審査件数



区分	成果指標１	指標名	教育委員会例規を施行した割合



区分	効率指標１	指標名	例規審査１件当たりの経費